

広報 きたもと

きっと、もっと、きたもとが好きになる 旬な話題をお届け!

8月
2020 No.990

特集面

【特集1】

北本市シティプロモーション

& green news
[アンドグリーン]

【特集2】

戦後75年 平和を考える

～北本に住む人が語る満州引揚げ体験～



まちの魅力を磨き・発信する北本市シティプロモーション

&green news

[アンド グリーン]

No.01

【コンセプト】

豊かな緑に囲まれた、
ゆったりとした街の中で、
あなたらしい暮らしを。

&green

[アンド グリーン]

北本市の「緑豊かな暮らしの魅力」に一貫性を持たせてプロモーションしていくため、シティプロモーションコンセプトを定めました。このコンセプトは、北本市の暮らしの魅力を考えるワークショップ「きたもと暮らしの研究会」および庁内若手職員シティプロモーションプロジェクトチームで出された意見等を参考に決定しました。

あなたが住むまちの魅力を伝える 市民共通の合言葉(コンセプト)

シティプロモーションとは、北本市の移住定住者の増加をめざし、市への転入の70%、転出の75%を占める20〜40代前半世代の皆さんをメインターゲットに、まちの魅力を磨き・発信することです。「広報きたもと」でも、シティプロモーションにかかわる情報や取り組みを「&green news」として紹介していきます。

きたもと暮らしの研究会等で出された主な意見

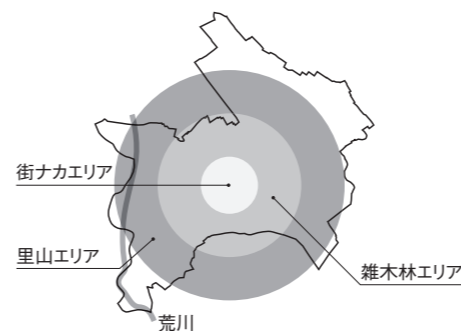
- ベッドタウンでありながら、都心に比べ緑が多く(緑被率約50%)、ゆったりと自分らしく過ごせる
- 市街地に整備された雑木林が点在している
- 直売所や畑が多く、農業が身近である
- イタリアンや洋菓子店など、お洒落な個店が多い
- 高台に位置し、洪水リスクが少なく安全なまちである



※1 令和元年度事業として、北本市シティプロモーション推進方針に定める転入・転出を行う人の多い世代(20代~40代前半)の市民の皆さんを中心に実施。



【グラデーションイメージ】



【表紙写真】令和元年4月、北本みなみ幼稚園「みなみ自然教育園」にて撮影。園児が木いちご摘みに向かう様子。1日も早く心置きなく外で遊べるようになる事を願って。

photo by ナガシマアサコ

「みどりとともにあるまち」
JR高崎線で新宿から50分、埼玉県の中央部。北本市は、都心にほど近い立地ですが、市内には驚くほど多くの自然が残っており、雄大な荒川からまちの中心部に向かって、多様な生き物が暮らす里山エリア、人と緑が混じり合う雑木林エリア、人の営みの中に緑が残る街ナカエリアへと、緩やかな緑のグラデーションを描いています。一年を通して、自然散策やキャンプ、農業体験など、気軽に自然と触れあえる環境が整っており、季節ごとに市内で収穫された新鮮な野菜は、直売所や飲食店などでも味わうことができます。まちのあちこちに点在する雑木林は、子どもが集う遊び場になったり、マーケットの会場になることも。暮らしの隣にある様々な「みどり」を通して自然に人が繋がる、それが「北本暮らし」の豊かさです。そんな北本の魅力を伝えるシティプロモーション事業について、今回の特集で紹介します。

取組み2

北本の旬を美味しく食べる

「&greenCAFE」オープン!

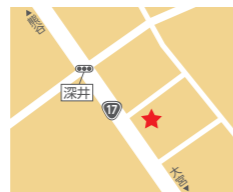


「&greenCAFE」は2020年6月にオープンした「季節の自家製ジュースとスイーツのお店」です。

北本市の農産物直売所「桜国屋」、北本産そばのお店「さんた亭」を有する「きたもと『四季の恵み』マルシェ」の敷地内にあります。

旬の北本野菜と果物を使った、市内で大人気のイタリアンレストラン「RistoranteBISTY(リストランテ ビスティ)」監修のフレッシュジュースや、季節のシロップジュース・ジェラートなどを提供しています。

北本産の果物を贅沢に使った自家製ジェラートなど、北本の旬の魅力がたくさんつままったメニューをご用意してお待ちしています。ぜひお立ち寄りください。



■深井7-265-4
 ■☎591-1473(観光協会)
 ■駐車場80台
 【カフェ】
 10:00~14:00 ※水曜休み
 (土・日、祝日は10:00~16:00)
 【ショップ・インフォメーション】
 10:00~16:00 ※水曜休み
 ※開店時間変更の可能性あり



取組み3

北本の魅力を全国に発信

「モンベルフレンドタウン」に登録!



北本市の緑豊かな自然環境を、アウトドアブランド企業「mont・bell(モンベル)」を通して広く全国にPRしていくため、「モンベルフレンドタウン」に登録しました。

モンベル会員冊子でのPRに加え、市内各施設をモンベルフレンドショップとして認定し、会員向け特典を提供することで、多くの来訪者の受け入れをめざします。

モンベル・アウトドア義援隊様からフェイスシールドをご提供いただきました

350個のフェイスシールドを無償提供いただきました。乳児健診等で活用していきます。また、防護服400着の無償提供も予定されています。



取組み1

シティプロモーション冊子

「&green[アンドグリーン]」発行!



令和元年度に開催した「きたもと暮らし研究会」等の意見をもとに制作された、緑と暮らすまちの魅力を伝える情報誌です。冊子は市役所、各公共施設や駅等で配布しています。



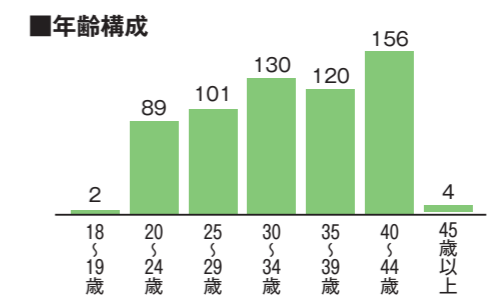
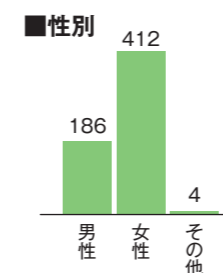
冊子の内容

- 里山&green[里山エリアの紹介]
- talk&green PART1 ~地産地消~ [新井農園 × ココフベール]
- 雑木林&green[雑木林エリアの紹介]
- talk&green PART2 ~子育て~ [NPO法人北本雑木林の会 × モリトコ]
- 街ナカ&green[街ナカエリアの紹介]
- 遊ぶ・食べる&green
- talk&green PART3 ~小商い~ [クッキークル × KenichiKondo]
- 暮らし&green[暮らしの情報紹介]

アンケート結果 たくさんの回答、ありがとうございました!

シティプロモーション冊子「&green[アンドグリーン]」は、令和2年3月、無作為抽出で選ばれた転入・転出を行う人の多い世代(20代~40代前半)の市民の皆さん5,000人に対し郵送しました。その際に同封したアンケートの実施結果を報告します。

■総回答者数
602人
 (5,000人中)



■意欲指数(10段階)

	読む前	読んだ後
北本市を推奨する意欲	5.4	7.2
北本市での参加・行動意欲	5.0	6.6
北本市で活動する人への感謝意欲	5.8	7.9

■自由回答【あなたの考える北本市の魅力】

- 荒川方面の緑の多さ、圏央道を使って行ける観光地の多さ、子育て支援の充実度、災害の少なさ。
- 雑木林でのイベント、自然を楽しむ+コロナ等こういう時だからこそPRを是非していただきたい。
- 無人野菜販売が沢山あるので、地産地消を身近に感じるところ。
- 近隣の児童館施設に比べ、綺麗で管理者もしっかりしており、誰でも無料で利用できるのが素晴らしい。

取組み6

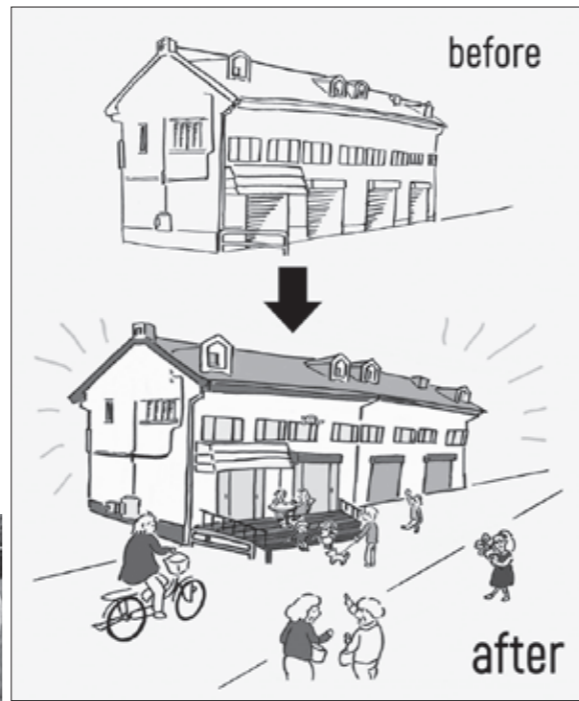
取組みを応援して、北本市民も税額控除 ふるさと納税型クラウドファンディング事業 募集中!



北本市の活性化につながるプロジェクトを提案していただいた人に対し、その実現に必要な資金を、ふるさと納税の仕組みを活用したクラウドファンディングを行った上で、北本市が補助します。この制度を利用した資金調達にご興味のある人は、下記担当までお気軽にご相談ください。

令和元年度実施事業

- 古びた商店街に、まちを見直し交流する「暮らしの編集室」を作り、北本で暮らし続ける理由を作りたい!
[寄附金額 806,000円(支援人数36人)]
- 雑木林の中に人と人の繋がりが生まれる拠点施設を
[寄附金額 472,000円(支援人数26人)]



シティブロモーションに関する情報を、随時発信しています!

市ではソーシャルメディアを活用し、観光やイベント、防災等の行政情報を発信しています。今年度実施予定のシティブロモーション事業(マーケットの学校等)の募集も行いますので、ぜひご活用ください。

北本市ソーシャルメディア

- LINE <http://line.naver.jp/ti/p/%40kitamotocity>
- facebook <https://www.facebook.com/kitamotocity>
- twitter <http://twitter.com/kitamotocity>
- Instagram https://www.instagram.com/kitamoto_city/



暮らしの編集員養成講座、楽器寄附ふるさと納税など、その他シティブロモーション事業は市ホームページをご覧ください。

☎ 市長公室シティブロモーション・広報担当(☎511-9119)



取組み4

埼玉ミッドエリアの魅力が詰まった ブランドブック「IKOKA」発行!



近くて暮らしやすいIKOKAの魅力が詰まったブランドブックが完成しました。IKOKAアンバサダーが、それぞれの住むまちの魅力を紹介しています。各市町の魅力をお楽しみください。

【埼玉ミッドエリア「IKOKA」(いこか)とは?】 埼玉県中央に位置する4市1町(「I」=伊奈町、「K」=北本市、「O」=桶川市、「K」=鴻巣市、「A」=上尾市)からなる地域の総称(造語)。都心へのアクセスが良く、自然に恵まれ、住環境にも優れているため子育て世代の生活満足度が高く、住み替えを考えている人に注目のエリアです。



観光スポット、気になるお店、施設紹介から子育て支援の情報まで、多ジャンルの情報が詰まっている便利な冊子です。市役所でお受け取りになるか、市ホームページからご覧ください。

取組み5

北本の自然をYouTube配信 里山の動植物と風景〔&green〕



北本市公式YouTubeチャンネル「&green」で、レッドデータブック(絶滅のおそれがある動植物をまとめた本)掲載の市内に生息する希少な動植物等を紹介しています。多様な生きものに囲まれた、北本の緑の魅力を存分に感じてください。

撮影に行くたび
新しい発見が
あります!

